

癌化学療法レジメン

氏名: _____
 ID: _____
 体表面積: _____ m² 体重: _____ kg

レジメン名 **ペルツズマブ+トラスツズマブ+DTX**
 対象疾患 HER2陽性の乳癌
 診療科 外科
 施用者 _____

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

投与薬剤名	投与量	投与可能量 (mg)	溶解、希釈液	投与方法
① 生食	250mL			血管確保とフラッシュ
② パーージェタ	初回840mg/body		生食250mL	特記事項参照
	2回目以降420mg/body			
③ トラスツズマブ	初回8mg/kg		生食250mL	特記事項参照
	2回目以降6mg/kg			
④ グラニセトロン	3mg/50mL(1袋)		混注	15分かけて
デキサート	6.6mg/2mL(2A)			
⑤ ドセタキセル	75mg/m ²		生食250mL	60分かけて

2 投与方法の図式

時間 (hour)	1	2	3	4	5
① 生食	→				
② パーージェタ	→				
③ トラスツズマブ		→			
④ グラニセトロンなど			→		
⑤ ドセタキセル				→	

3 投与スケジュール
 1クール21日間。

4 特記事項

- ・ トラスツズマブは初回90分で投与。忍容性が良好であれば60分、その次は30分まで短縮可能。
- ・ トラスツズマブは注射用水 (60mg:3mL、150mg:7.2mL) で溶解。溶解後濃度は21mg/mLとなる。
- ・ パーージェタは初回60分、2回目以降忍容性があれば30分に短縮可能。
- ・ ドセタキセルを投与の際は投与速度を補正する。